

第26期（2022年度）事業計画書

自 2022年4月1日

至 2023年3月31日

(公財)不二たん白質研究振興財団

定款第4条に掲げる下記の事業を、2022年度において実施する。

1. たん白質に関する研究及びこれに関連する研究を行う者に対する研究助成事業

(1) 研究報告会等の開催

第25期（2021年度）助成研究成果の報告会

- ① 予算 760万円(会場費、旅費、要旨集印刷費等)
- ② 報告対象 2021年度に研究助成を受けた研究課題
- ③ 参加者 2020年度に研究助成費を受けた研究者、法人役員、評議員、選考委員並びに関係者、助成に関係する官公庁、独立行政法人関係者等、食品関連マスコミ関係者等
- ④ 時期 2022年5月30日(月)・31日(火)
- ⑤ 場所 千里阪急ホテル、一部 Zoom 会議を利用

(2) たん白質に関する研究及びこれに関連する研究に関する成果の刊行

第24期（2020年度）助成研究の成果報告書の刊行

第25期（2021年度）助成研究の成果報告書の編集

- ① 予算 510万円(編集費、印刷費等)
- ② 内容 第24期 掲載予定件数33件、200頁程度、部数400部
第25期 掲載予定件数33件、200頁程度、部数400部
- ③ 時期 第24期成果報告書 2022年6月
第25期成果報告書 2023年6月

(3) 第26期（2022年度）助成金の支出

2022年1月に採択された研究課題に対しての研究助成金支払い

- ① 助成金額(一般研究) 2,300万円 (1件100万円)
- ② 助成金額(特定研究) 1,000万円 (1件500万円)
- ③ 助成金額(若手研究者枠) 500万円 (1件50万円)
- ④ 助成金の支払い手続き 2022年4～6月(2022年度予算)

(4) 第27期（2023年度）研究助成のための課題選考

2023年度助成課題の選考

- ① 予算 520万円(会議費、資料印刷費、選考費等)
- ② 対象者 大学及びこれに準ずる研究機関に所属する研究者

選考手順およびその後について

- ① 募集案内(公募) 学会誌掲載、Web ホームページ掲載等による告知
EU : 2022 年 7 月～、JP : 2022 年 8 月～
- ② 応募受付
EU : 2022 年 9～10 月末日、EU ホームページでの受付
JP : 2022 年 10～11 月末日、JP ホームページでの受付
- ③ 予備選考
EU : 2022 年 11 月～12 月、JP : 2022 年 12 月～翌年 1 月
- ④ 選 考
2023 年 1 月末。学識経験者による選考委員会の審査を経て、理事会で決定する
- ⑤ 助成金支出
2023 年 4～6 月(2023 年度予算)
- ⑥ 研究報告
2024 年 5 月末

2. たん白質に関する研究及びそれに関連する研究に関する広報事業

(1) たん白質を始めとする食生活改善を普及するための公開講演会の開催

- ① 予 算
500 万円(広報費、会場費、講演料、編集費、印刷費等)
- ② 対 象 者
学術関係者・一般・財団関係者
- ③ 時 期
2022 年 11 月 12 日(土)
- ④ 場 所
仙台市・仙台国際センター (Zoom ウェビナー同時配信・アーカイブ配信含む)

3. その他目的を達成するために必要な事業

(1) 事業時報の発行

- ① 予 算
55 万円(取材費、原稿料、編集費、印刷費等)
- ② 内 容
2021 年度助成課題の紹介、財団の活動報告など
- ③ 時 期
2022 年 8 月

(2) 事業活動等の公開

- ① 予 算
715 万円(編集費等)
- ② 内 容
HP での事業時報など紹介、公募告知等、
事業資料の電子化、英語版ホームページ更新
EU ホームページの改訂および運用・ネットワーク管理
- ③ 時 期
更新年度内随時

(3) 助成事業の海外広報活動：(公財) Alpro 財団との共働シンポジウム

- ① 予 算
250 万円(ウェビナー関連費、講演料等)
- ② 内 容
大豆に関わる日本での研究紹介(財団以外の研究含む)
- ③ 時 期
2022 年 6 月から 11 月にかけて、3 回開催

以 上